

公益財団法人 北九州市芸術文化振興財団



# 公益財団法人 北九州市芸術文化振興財団

## I 法人の概要（令和7年4月1日現在）

### 1 所在地

北九州市小倉北区室町一丁目1番1号

### 2 設立年月日

昭和51年4月1日

### 3 代表者

理事長 久保山 雅彦

### 4 基本財産

5,000千円

### 5 北九州市の出捐金

5,000千円(出捐の割合 100.0%)

### 6 役員員数

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役 員	11人	0人	1人	10人
常 勤	1人	0人	1人	0人
非常勤	10人	0人	0人	10人
職 員	74人	7人	1人	66人

### 7 団体のミッション

市民の芸術文化の振興に関する事業や埋蔵文化財の調査、研究及び保護等を行い、市民生活の向上と市民の豊かな芸術文化の創造に寄与する。

## II 令和6年度事業実績

### 《総括事項》

本財団は、市民の芸術文化活動の振興に関する事業を行うと共に、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保護等を行い、文化の薫るまちづくりと市民の豊かな芸術文化の創造に寄与することを目的としている。

令和6年度も、引き続き北九州市より指定管理者の指定（期間：平成31年4月1日から令和7年3月31日）を受け、北九州市の文化拠点「北九州芸術劇場」、全国的にも優れた音響効果を誇る音楽専用ホール「響ホール」、市民の芸術文化活動支援施設「大手町練習場」の3つの芸術文化施設等の管理運営を行っている。また、これらの施設を活用し市民が優れた芸術文化に接する機会や市民の文化活動の場を提供する等、市域の芸術文化活動の振興に取り組んでいる。

まず、舞台芸術の振興では、「北九州芸術劇場」を中心に「創る」「育つ」「観る」「支える」をコンセプトに、オリジナルの舞台芸術作品の制作・上演による全国への発信、舞台芸術の手法を使った人材育成や教育普及事業の実施、芸術性あふれる優れた公演を市民に幅広く提供するなど多様な事業を行った。

令和6年度は、平成24年度より実施する「Re:北九州の記憶」の学校鑑賞作品の創作と新たに「まちの記憶」を掘り起こし戯曲化する取組みを行ったほか、地域で活躍するアーティスト「太めパフォー

マンス」と協働し、市民参加のダンス作品を創作した「キタゲキローカルアーティスト協働プログラム『シワノヴァ』」の創造事業2件、劇場開館より継続している小・中・特別支援学校の生徒を対象とする学校アウトリーチ「キタQアーティストふれあいプログラム」、高校卒業後の若年層をターゲットに、舞台芸術を体系的に学び演劇作品の創作・発表までを行った「キタゲキスクール2024」等の学芸事業9件、「NODA・MAP第27回公演『正三角関係』」、「山海塾『海の賑わい 陸(オカ)の静寂一めぐり』リ・クリエーション」、「新ロイヤル大衆舎×KAAT vol.2『花と龍』」等公演事業8件、関係団体との提携で様々なジャンルを公演する提携・協力事業10件を実施した。

次に、音楽文化の振興では「響ホール」を中心に「創る」「育つ」「聴く」「支える」「つながる」をコンセプトとし、音楽専用ホールとしての特性を生かした質の高い音楽鑑賞の機会の提供、音楽の手法を用いた人材育成・教育普及事業の実施及び地域の音楽文化の担い手の育成・継承、オリジナルコンサートの制作・公演を行うなど多様な事業を行った。

令和6年度は「響ホールリサイタルシリーズ」と銘打ったコンサートや、「0才からの音楽会」「0才からの親子で楽しむクラシックコンサート」を開催した。また、市民センター・小学校等を訪問する地域訪問コンサート、ワンコインコンサートを実施し、響ホールの認知度向上を図るとともに新たな観客層へのアプローチを行った。育成事業としては、情操豊かな子どもたちの育成のための「北九州市少年少女合唱団」と「北九州市ジュニアオーケストラ」の運営等を行った。また、市民文化向上のため、市内及び近郊の女声合唱グループが出演した「レディースコーラスフェスティバル」を開催した。

2024北九州国際音楽祭は、世界最高峰のピアニスト エフゲニー・キーシンを招聘し、市外より多くの来場者を迎えることができた。また、「日本の伝統芸能 能×日本舞踊 時代の美—室町の幽玄 江戸の粋—」公演を演者と共同制作し、本音楽祭でしか鑑賞することのできない公演を提供するとともに、職員にとっても邦楽公演を主催するノウハウを培い、「継承」について学ぶ機会となった。特別プログラムでは、さらなる普及啓発活動の充実を図るため、講座の内容や実施回数を見直し実施した。

情報提供事業としては、芸術文化情報センターの運営及び公演情報誌「情報誌Q」の刊行、並びに北九州市芸術文化情報サイト「かるぼー」の管理運営等により、市内の芸術文化活動の周知及び公演情報の提供を行った。

その他、埋蔵文化財に関する発掘調査及び保存、調査研究や報告書刊行の事業と埋蔵文化財センターの維持管理等を北九州市などから受託しており、令和6年度の発掘調査等については、発掘6件・整理9件、合計15件の事業を実施した。

## 《文化創造事業の実施》

### 1 舞台芸術の振興

#### (1) 創造事業

北九州芸術劇場オリジナルの舞台芸術作品を制作し、公演を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数等
「Re：北九州の記憶」	①「Re：北九州の記憶」を紡ぐ創作事業 [学校鑑賞作品 稽古] 北九州芸術劇場創造工房 9月～1月	[学校鑑賞 作品稽古] 10人

	②まちの記憶×劇作家養成事業 [戯曲講座] 北九州芸術劇場創造工房 1月～2月	[戯曲講座] 8人
キタゲキローカルアーティスト協働プログラム	[創作準備] 北九州芸術劇場、市内施設 4月～9月 [ワークショップ] 太めパフォーマンスのストレッチ&ダンス 北九州芸術劇場創造工房、足立市民センター、上津役市民センター 6月～10月 [公演] 市民参加でつくるコンテンポラリーダンス作品「シワノヴァ」 北九州芸術劇場小劇場 11月2日(土)～3日(日) 3公演	[ワークショップデモ] 3人 [ワークショップ] 13人 [市民センター] 28人  [公演] 236人 (市民参加10)

(2) 学芸事業

舞台芸術の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献した。

事業名	場所・時期等	参加者数
キタQアーティストふれあいプログラム	市内小・中学校、特別支援学校、特別支援学級 ①貴船小学校、槻田小学校 ②北方小学校、折尾東小学校 ③小倉北特別支援学校、中原中学校 ④霧丘小学校、高槻小学校 ⑤楠橋小学校、赤崎小学校 6月～11月	①有門正太郎 124人 ②守田慎之介 97人 ③セレノグラフィカ 64人 ④長与江里奈 97人 ⑤太めパフォーマンス 76人
舞台芸術表現者育成事業 「キタゲキスクール2024」	北九州芸術劇場小劇場、創造工房 7月～2月	[講座計] 213人 [成果発表公演] 187人
その他7事業 後掲：(5)支援事業1事業を含む	北九州芸術劇場、市内各所 6月～3月	計432人

(3) 公演事業

市民に、演劇やダンスを中心に多彩で良質な舞台芸術を提供した。

事業名	場所・時期等	入場者数
NODA・MAP 第27回公演「正三角関係」	北九州芸術劇場大ホール 9月5日(木)～8日(日)、 10日(火)～11日(水) 7公演	8,637人
山海塾 「海の賑わい 陸(オカ)の静寂—めぐり」 リ・クリエーション	北九州芸術劇場中劇場 5月12日(日) 1公演 [関連企画] プレトーク 朝日カルチャーセンター× 北九州芸術劇場共同企画『舞踏の宇宙～ 「Butoh」を世界に放った山海塾と天児牛 大』朝日カルチャーセンター 5月12日(日) 1回	[公演] 363人  [プレトーク] 36人
その他6事業	北九州芸術劇場中劇場、小劇場ほか 4月～3月 15公演等	計3,606人

(4) 提携・協力事業

劇団やアーティスト、民間企業との事業提携等により、様々なジャンルの事業を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数
彩の国シェイクスピア・シリーズ 2nd Vol.1「ハムレット」	北九州芸術劇場大ホール 6月15日(土)～16日(日) 2公演	2,424人
飛ぶ劇場 vol.47「新生物」	北九州芸術劇場小劇場 12月6日(金)～8日(日) 4公演	371人
その他8事業 後掲：(5)支援事業3事業を含む	北九州芸術劇場 大ホール、中劇場ほか 6月～3月 26公演等	計5,957人

(5) 支援事業

大ホール・中劇場・小劇場の各施設利用者に対して、「提案する劇場」をモットーに経験豊富なスタッフがアドバイスをを行い、市民の文化活動を支援するほか、地元劇団等の地域での作品創造や上演の環境づくりを支援する事業を実施した。

事業名	場所・時期等	参加者数
地元劇団等支援 (学芸、提携・協力事業)	北九州芸術劇場 小劇場、創造工房ほか 6月～3月 4事業	959人

(6) 地域文化振興事業(受託事業)

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するため、公演事業を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数
第54回北九州市ファミリー劇場 —角笛シルエット劇場—	市内市民会館(門司・戸畑・若松、黒崎ひ びしんホール、北九州芸術劇場大ホール) 5月20日(月)～27日(月) 7公演	3,671人
人形浄瑠璃「文楽」	戸畑市民会館大ホール 3月12日(水) 2公演	874人

2 音楽文化の振興

(1) 創造事業

響ホールオリジナルのコンサートを制作し、公演を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数
0才からの音楽会 ～オーケストラとおおきなかぶとむし～	[本公演] 響ホール 6月8日(土)・9日(日)	[本公演] 1,127人
	[地域訪問コンサート] 寿山小学校 11月6日(水) 2回	[地域訪問] 79人
0才からの親子で楽しむ クラシックコンサート	[本公演] 響ホール 12月21日(土) 2公演	[本公演] 1,163人
	[地域訪問コンサート] 市内特別支援学校ほか 12月19日(木)・20日(金) 4回	[地域訪問] 144人

(2) 公演事業

音楽専用ホールである響ホールの特性を生かし、質の高い音楽鑑賞の機会を提供した。

事業名	場所・時期等	入場者数
リサイタルシリーズ	[公演] 響ホール 6月～3月 4公演	[公演] 2,087人
	[楽器別クリニック] 響ホール 1回	[クリニック] 53人
	[地域訪問コンサート]こどもの館 1公演 1月26日(日)	[地域訪問] 303人

ワンコインコンサート	[公演] 響ホール 4月～2月 4公演	[公演] 1,896人
	[地域訪問コンサート] 市民センターほか 4月～2月 8回	[地域訪問] 466人

(3) 育成事業

音楽の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献するとともに、地域の音楽文化の担い手の育成・継承を行った。

事業名	場所・時期等
中学校合唱講習会	響ホール 7月23日(火)～24日(水)
早期教育プロジェクト2024 in 北九州	響ホール 1月18日(土)
その他9事業 後掲：(4)支援事業2事業を含む	響ホールほか 通年

(4) 支援事業

市民の活動発表の場の提供等を通じて音楽活動を支援し、地域文化の振興を図った。

事業名	場所・時期等	入場者数
第48回北九州少年少女合唱祭	戸畑市民会館大ホール 7月7日(日)	893人
第45回北九州市レディースコーラスフェスティバル	響ホール 3月15日(土)	698人
その他1事業	響ホール 通年	—

(5) 連携事業

様々な団体等と交流・連携・協働しながら、音楽を中心とした芸術文化の振興や芸術文化の力を活かしたまちづくりに取り組んだ。

事業名	場所・時期等	入場者数
ひびきつながるプロジェクト	響ホールほか 通年	525人

(6) 北九州国際音楽祭事業

1988年に市制25周年を記念し創設され、37回目の開催となる北九州国際音楽祭を、本市が目指す彩りのあるまちづくりの取組みの1つとして実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数
有料プログラム 7公演	響ホールほか 10月12日(土)~12月7日(日)	4,025人
教育プログラム 4事業	響ホールほか 10月11日(金)~11月20日(水)	2,961人
特別プログラム 7事業	響ホールほか 6月23日(日)~12月7日(土)	1,022人
協賛事業 3事業	北九州芸術劇場大ホールほか 9月~12月	1,024人

(7) 地域文化振興事業(受託事業)

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するために公演事業を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数
合唱組曲「北九州」演奏会(育成事業)	北九州ソレイユホール 3月9日(日)	1,031人

3 芸術文化情報の収集及び提供事業

北九州芸術劇場&響ホール「情報誌Q」(年3回発行7・11・3月10日号/各90,000部)の刊行や、北九州市芸術文化情報サイト「かるぽー」(ポータルサイト)及び芸術文化情報センターの管理運営(来場者数20,219人)などを行い、市内の芸術文化活動の周知や公演情報の提供を図った。

4 文化芸術活動活性化支援事業

(1) 文化芸術次世代育成事業TRY ARTs

子どもの文化芸術環境のさらなる向上や、若者の文化芸術活動の活性化、まちの賑わいづくり等に繋がる事業を対象に、経費の一部を助成した。

対象事業	交付件数
令和6年7月1日から令和7年3月16日までの間に実施される市民の文化芸術活動	17件

(2) 総合相談窓口事業

市内で活動する、あるいは活動を検討している文化芸術関係者(個人・団体)のさまざまな声に寄り添い、一緒に考え、支援し、解決していくための無料の専門相談窓口の運営を行った。

《芸術文化施設の管理》

市内にある芸術文化施設のうち、多目的に使用できる大ホール、演劇専用の中劇場、多機能に使用できる小劇場等を有する北九州芸術劇場、音響効果に優れた音楽専用の響ホール、また、音楽、演劇、舞踊をはじめとする市民の芸術文化活動を支援する場である大手町練習場について、北九州市の指定管理者として運営及び管理を実施した。

施設名	令和6年度		令和5年度		増減比較	
	利用件数	利用人員	利用件数	利用人員	利用件数	利用人員
北九州芸術劇場	1,406	209,008	1,444	190,159	△38	18,849
響ホール	6,032	42,831	5,372	37,468	660	5,363
大手町練習場	27,236	75,125	24,747	61,503	2,489	13,622
計	34,674	326,964	31,563	289,130	3,111	37,834

\*北九州芸術劇場（中劇場）は修繕工事により、令和7年1月6日～令和7年2月28日を閉館とした。

《市有施設の維持管理》

響ホールが入居する北九州市立国際村交流センターについて、建物や設備機器などの維持管理を響ホールの管理運営と一体で行い、市有施設の効率的な維持管理を行った。

施設名	主要施設	期間
国際村交流センター	響ホール、八幡東生涯学習センター、アジアカーボンニュートラルセンター（環境局環境国際戦略課）、駐車場	平成31年4月1日から令和7年3月31日まで（指定管理）

《埋蔵文化財の発掘調査研究》

北九州市及び民間開発業者などからの委託を受け、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保存等を行い文化の振興に寄与した。

1 埋蔵文化財の発掘調査及び整理事業等

令和6年度折尾土地区画整理事業（30街区）など6件の発掘調査を行うとともに、且過地区土地区画整理事業（令和4・5年度分）など9件の整理業務を行った。

2 報告書等の刊行

貫・裏ノ谷遺跡第2地点2区・3区など 全6冊・6事業の埋蔵文化財発掘調査報告書を刊行した。また、埋蔵文化財に関する調査研究として、年報及び研究紀要を刊行した。

3 埋蔵文化財に関する普及活動

(1) 遺跡発掘報告会

令和6年度に行った発掘調査のうち話題性の高い2遺跡について市民対象に報告会を実施した。

・貫・裏ノ谷遺跡第2地点4区（小倉南区） 中世～近世の墓地の調査	3月2日（日）
・旧門司駅舎跡2区（門司区） 明治～昭和時代の駅関連遺構の調査	59名参加

## (2) 埋蔵文化財速報展

最近の調査で出土した文化財を展示する埋蔵文化財速報展を下記のとおり実施した。

第1回	旧門司駅舎跡の発掘調査成果－古代～近世門司港の片鱗と初代門司駅・近代門司港の形成－	埋蔵文化財 センター展示室
第2回	豊前小倉の城下町－魚町遺跡第3地点の調査から－	
第3回	室町を掘る－室町遺跡第14地点の調査から－	

## (3) 市民向け及び小・中学生向け考古学講座

北九州市内の遺跡および遺構、遺物や関連した工作をテーマにとりあげ、考古学や地域の歴史について学ぶ講座を実施した。

こども考古学講座	土器洗い体験	8月17日(土) 17名参加
----------	--------	----------------

## (4) 現地説明会

発見した遺構や出土した遺物について学芸員が現地で市民へ解説を行う現地説明会を開催した。(都市ブランド創造局文化企画課と共同開催)

旧門司駅舎跡 (門司区)	10月19日(土)
	10月30日(水)

## 4 北九州市立埋蔵文化財センターの施設管理

埋蔵文化財の発掘調査や出土品その他の考古資料の整理、収蔵及び研究等を行う埋蔵文化財センターの施設管理を受託し、維持管理を行った。

施設名	主要施設	期間	年間入館者
北九州市立埋蔵文化財センター	展示室、整理作業室、事務室、収蔵庫	令和6年4月1日から 令和7年3月31日まで	2,478名

## 《地域文化の情報提供》

### 1 北九州市芸術文化情報サイト「かるぼー」(ポータルサイト)の管理運営

市民が気軽に芸術文化に触れる機会のさらなる創出を図るため、閲覧しやすく使いやすさを備えたポータルサイトを活用。芸術文化イベント情報について、施設やジャンル・さまざまなシーンを想定した検索機能を搭載するなど、一元的に広く発信した。芸術文化に関するイベント情報発信はもちろん、SNSとの連動を図り幅広い層に向けた情報発信を行い、「アートがそばにある暮らし」を実践している市民をはじめ多くの方々を応援するポータルサイトとして運営を行った。

### 2 書籍の販売等

北九州市からの受託を含め、北九州市に関する各種の書籍を財団及び市内書店等で販売した。取扱い書籍は次のとおりである。

「北九州市史」(全10巻)、「火野葦平とゆかりの人びと」、「北九州市の野鳥たち」、  
「川が変えたまち」、「門司港レトロ物語」、「ひろば北九州バックナンバー」

### Ⅲ 令和6年度決算

#### 1 貸借対照表(総括表)

令和7年3月31日現在(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	324,327,682	281,846,170	42,481,512
未収金	51,072,470	58,672,109	▲7,599,639
貯蔵品	1,050	1,735	▲685
前払金	1,138,210	1,091,680	46,530
流動資産合計	376,539,412	341,611,694	34,927,718
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産定期預金	5,000,000	5,000,000	0
基本財産合計	5,000,000	5,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	20,090,743	20,290,401	▲199,658
施設利便性向上事業積立資産	43,290,390	26,417,100	16,873,290
埋蔵文化財整理活用事業積立資産	26,784,658	15,067,658	11,717,000
情報発信力強化事業積立資産	47,580,111	30,342,961	17,237,150
指定管理施設備品購入積立資産	33,716,000	33,716,000	0
特定資産合計	171,461,902	125,834,120	45,627,782
(3) その他固定資産			
什器備品	1,674,701	1,559,637	115,064
ソフトウェア	3,753,090	3,282,950	470,140
その他固定資産合計	5,427,791	4,842,587	585,204
固定資産合計	181,889,693	135,676,707	46,212,986
資産合計	558,429,105	477,288,401	81,140,704
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	185,224,875	146,982,402	38,242,473
未払消費税等	16,299,600	8,262,100	8,037,500
前受金	14,606,997	30,751,600	▲16,144,603
預り金	10,050,776	8,829,308	1,221,468
未払法人税等	141,000	141,000	0
賞与引当金	29,117,570	26,454,186	2,663,384
流動負債合計	255,440,818	221,420,596	34,020,222
2. 固定負債			
退職給付引当金	20,090,743	20,290,401	▲199,658
固定負債合計	20,090,743	20,290,401	▲199,658
負債合計	275,531,561	241,710,997	33,820,564
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	2,444,750	3,282,950	▲838,200
指定正味財産合計	2,444,750	3,282,950	▲838,200
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	280,452,794	232,294,454	48,158,340
(うち特定資産への充当額)	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(151,371,159)	(105,543,719)	(45,827,440)
正味財産合計	282,897,544	235,577,404	47,320,140
負債及び正味財産合計	558,429,105	477,288,401	81,140,704

## 2 正味財産増減計算書(総括表)

自 令和6年4月1日  
至 令和7年3月31日 (単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	100	100	0
基本財産運用益計	100	100	0
特定資産運用益			
特定資産受取利息	501	500	1
特定資産運用益計	501	500	1
受取会費			
メンバーズ会費収益	1,282,985	1,269,605	13,380
受取会費計	1,282,985	1,269,605	13,380
事業収益			
指定管理事業収益	1,205,231,919	1,173,037,072	32,194,847
市受託事業収益	210,037,541	130,016,000	80,021,541
文化振興事業収益	160,541,202	80,259,051	80,282,151
出版事業収益	68,964	71,994	▲3,030
埋蔵文化財事業収益	17,894,700	50,114,500	▲32,219,800
手数料収益	3,626,017	2,861,747	764,270
商品販売収益	0	236,000	▲236,000
事業収益計	1,597,400,343	1,436,596,364	160,803,979
受取補助金等			
受取国庫補助金	23,142,000	38,277,913	▲15,135,913
受取地方公共団体補助金	120,590,453	153,597,692	▲33,007,239
受取民間助成金	6,493,000	5,660,000	833,000
受取補助金等振替額	838,200	2,004,156	▲1,165,956
受取補助金等計	151,063,653	199,539,761	▲48,476,108
受取負担金			
受取負担金	3,046,500	3,070,500	▲24,000
受取負担金計	3,046,500	3,070,500	▲24,000
雑収益			
雑収益	622,059	561,065	60,994
雑収益計	622,059	561,065	60,994
経常収益計	1,753,416,141	1,641,037,895	112,378,246
(2)経常費用			
事業費			
期首棚卸高	0	79,178	▲79,178
役員報酬	6,338,000	6,356,790	▲18,790
給料手当	220,174,394	221,203,743	▲1,029,349
臨時雇賃金	99,284,700	79,732,344	19,552,356
退職給付費用	1,839,369	1,489,287	350,082
賞与引当金繰入	26,784,464	24,635,864	2,148,600
福利厚生費	56,141,915	57,414,646	▲1,272,731
会議費	38,304	9,134	29,170
旅費交通費	4,625,550	6,284,190	▲1,658,640
招聘旅費交通費	29,582,821	26,632,358	2,950,463
通信運搬費	6,691,407	11,018,502	▲4,327,095
什器備品減価償却費	808,285	746,663	61,622

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
ソフトウェア減価償却費	838,200	838,200	0
消耗什器備品費	3,037,567	512,413	2,525,154
消 耗 品 費	28,054,501	18,482,495	9,572,006
修 繕 費	9,752,964	12,524,900	▲2,771,936
印 刷 製 本 費	13,170,388	14,738,140	▲1,567,752
燃 料 費	619,309	645,705	▲26,396
光 熱 水 料 費	33,960,734	27,293,587	6,667,147
賃 借 料	38,130,420	37,962,111	168,309
著 作 権 使 用 料	509,824	810,143	▲300,319
保 險 料	2,533,707	2,611,681	▲77,974
諸 謝 金	18,097,211	18,574,971	▲477,760
租 税 公 課	44,016,400	37,552,640	6,463,760
支 払 負 担 金	448,719,182	450,003,761	▲1,284,579
支 払 助 成 金	3,430,000	16,540,000	▲13,110,000
委 託 費	534,215,893	503,497,099	30,718,794
工 事 請 負 費	7,042,970	2,961,640	4,081,330
支 払 手 数 料	13,052,446	7,595,147	5,457,299
広 告 宣 伝 費	13,521,717	23,782,136	▲10,260,419
諸 会 費	224,760	287,080	▲62,320
ケ ー タ リ ン グ 費	2,000,029	2,012,761	▲12,732
雑 費	497,972	549,511	▲51,539
事 業 費 計	1,667,735,403	1,615,378,820	52,356,583
管 理 費			
役 員 報 酬	257,500	366,000	▲108,500
給 料 手 当	21,586,678	17,172,634	4,414,044
臨 時 雇 賃 金	0	1,294,796	▲1,294,796
賞 与 引 当 金 繰 入	2,333,106	1,818,322	514,784
福 利 厚 生 費	4,371,929	3,975,845	396,084
会 議 費	7,649	16,954	▲9,305
旅 費 交 通 費	324,640	385,740	▲61,100
通 信 運 搬 費	318,586	300,549	18,037
什器備品減価償却費	1,262,800	0	1,262,800
ソフトウェア減価償却費	68,860	0	68,860
消耗什器備品費	67,100	0	67,100
消 耗 品 費	727,157	609,312	117,845
印 刷 製 本 費	100,899	347,240	▲246,341
燃 料 費	17,232	13,204	4,028
賃 借 料	2,214,775	2,103,507	111,268
保 險 料	70,450	68,090	2,360
諸 謝 金	1,306,000	1,290,600	15,400
租 税 公 課	1,977,350	1,652,160	325,190
支 払 負 担 金	141,268	133,100	8,168
委 託 費	761,640	935,240	▲173,600
支 払 手 数 料	23,920	18,020	5,900
諸 会 費	171,000	171,000	0
雑 費	87,448	57,608	29,840
管 理 費 計	38,197,987	32,729,921	5,468,066
経 常 費 用 計	1,705,933,390	1,648,108,741	57,824,649
評価損益等調整前当期経常増減額	47,482,751	▲7,070,846	54,553,597
当 期 経 常 増 減 額	47,482,751	▲7,070,846	54,553,597

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
2 経常外増減の部			
(1)経 常 外 収 益			
その他の経常外収益			
退職給付引当金取崩額	816,589	0	816,589
その他の経常外収益計	816,589	0	816,589
経 常 外 収 益 計	816,589	0	816,589
(2)経 常 外 費 用			
経 常 外 費 用 計	0	0	0
当期経常外増減額	816,589	0	816,589
税引前当期一般正味財産増減額	48,299,340	▲7,070,846	55,370,186
法人税、住民税及び事業税	141,000	141,000	0
当期一般正味財産増減額	48,158,340	▲7,211,846	55,370,186
一般正味財産期首残高	232,294,454	239,506,300	▲7,211,846
一般正味財産期末残高	280,452,794	232,294,454	48,158,340
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	838,200	2,004,156	▲1,165,956
当期指定正味財産増減額	▲838,200	▲2,004,156	1,165,956
指定正味財産期首残高	3,282,950	5,287,106	▲2,004,156
指定正味財産期末残高	2,444,750	3,282,950	▲838,200
III 正味財産期末残高	282,897,544	235,577,404	47,320,140

## IV 令和7年度事業計画

### 《概要》

当財団は、市民の多様な芸術文化ニーズに対応し、優れた芸術文化に接する機会を提供すること、芸術文化を通して青少年の育成をはかること、市内外に向けて芸術文化情報の発信に努めることなど、様々な公演事業や育成事業、情報提供事業等を実施し、芸術文化の振興と芸術文化を核としたまちづくりを目指していく。

また、併せて北九州芸術劇場等の芸術文化施設の管理運営や文化財保護法に基づいた埋蔵文化財の発掘調査を行う。

さらに、文化に関する情報を広域かつ幅広い層に発信し、地域文化の振興に寄与していく。

### 《文化創造事業の実施》

当財団が、令和7年度から3年間の指定管理者として運営する北九州芸術劇場、北九州市立響ホール及び、5年間の指定管理者として運営する北九州市立大手町練習場の3つの芸術文化施設等を中心に、市民の多様な芸術文化ニーズに対応した公演事業や育成事業を実施し、芸術文化の振興に寄与する。

#### 1 舞台芸術の振興

北九州市の舞台芸術の拠点施設である北九州芸術劇場において、「創る（創造事業）」「育つ（学芸事業）」「観る（公演事業）」「支える（支援事業）」をコンセプトに、市民の多様なニーズに対応した事業を実施する。

##### (1) 創造事業

北九州芸術劇場オリジナルの舞台芸術作品を制作し、公演を実施する。

事業名	場所・時期等
「Re：北九州の記憶」	①まちの記憶 演劇的アーカイブ リーディング公演 北九州芸術劇場創造工房、市内各所 2025年夏 ②新作「石炭の走る街」公演 北九州芸術劇場創造工房、中劇場 2025年秋
キタゲキローカルアーティスト協働プログラム	北九州芸術劇場、市内各所 通年

##### (2) 学芸事業

舞台芸術の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献する。

事業名	場所・時期等
ひとまち+アーツ協働事業	①図書館協働プログラム 北九州市立八幡図書館 12月～2月 ②高齢者生きがいプログラム

	北九州芸術劇場小劇場、創造工房 5月～12月 ③市民センター協働プログラム 市内市民センター 5月～12月
舞台芸術表現者育成事業 「キタゲキスクール 2025」	北九州芸術劇場小劇場、創造工房 5月～11月
その他 5 事業	北九州芸術劇場ほか 4月～3月

(3) 公演事業

市民に、より良質な舞台芸術を提供する。

事業名	場所・時期等
「焼肉ドラゴン」(日本語・韓国語上演/日本語字幕付き)	北九州芸術劇場中劇場 12月6日(土)～7日(日) 2公演
ダンス兼演劇作品 「ダンスの審査員のダンス」	北九州芸術劇場中劇場 1月25日(日) 1公演 ※関連ワークショップ実施
その他 6 事業	北九州芸術劇場中劇場、小劇場ほか 4月～1月 12公演等

(4) 提携・協力事業

劇団やアーティスト、民間企業との事業提携等により、さまざまなジャンルの公演を実施する。

事業名	場所・時期等
「先生の背中」 ～ある映画監督の幻影的回想録～	北九州芸術劇場大ホール 7月11日(金)～12日(土) 2公演
EPOCH MAN 「我ら宇宙の塵」	北九州芸術劇場小劇場 11月14日(金)～16日(日) 5公演
その他 12 事業	北九州芸術劇場大ホール、中劇場、小劇場 8月～3月

(5) 支援事業

大ホール・中劇場・小劇場の各施設利用者に対して、「提案する劇場」をモットーに経験豊富なスタッフがアドバイスを行い、市民の文化活動を支援するほか、地元劇団等の地域での作品創造や上演の環境づくりを支援する事業を実施する。

事業名	場所・時期等
地元劇団等支援 (学芸、提携・協力事業)	北九州芸術劇場小劇場・創造工房 4月～3月 2事業

(6) 地域文化振興事業(受託事業)

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するために公演事業を実施する。

事業名	場所・時期等
第55回北九州市ファミリー劇場 —角笛シルエット劇場—	市内市民会館（門司・戸畑・若松）、黒崎ひびし んホール、北九州芸術劇場大ホール 5月20日(火)～27日(火) 7公演
人形浄瑠璃「文楽」	戸畑市民会館大ホール 3月4日(水) 2公演

2 音楽文化の振興

(1) 創造事業

響ホールオリジナルのコンサートを創造し、発信力の高い音楽文化の振興に取り組み、地域の音楽文化を牽引する企画制作を行う。

事業名	場所・時期等
響シリーズ アレクサンドル・メルニコフ× クアルテット・インテグラ	響ホール 7月5日(土) 1公演 (響ホールへようこそ!、地域訪問コンサートを併せて実施)
2025 北九州国際音楽祭 上野耕平&住谷美帆 サクソフォン デュオ リサイタル	響ホール 11月9日(日) 1公演 (中学生の鑑賞教室1・2、楽しみかた聴きどころ講座を併せて実施)
その他6事業 後掲:(3)育成事業4事業 (4)連携事業1事業を 含む	響ホールほか 8月～2月

(2) 公演事業

音楽専用ホールとしての響ホールの特性を生かし、質の高い音楽鑑賞の機会を提供する。

事業名	場所・時期等
響シリーズ	響ホール 6月～12月 2公演
響ホールへようこそ!	響ホール 7月～2月 3公演
2025 北九州国際音楽祭	響ホールほか 10月～12月 2公演

(3) 育成事業

鑑賞者、アーティスト、アーツスタッフなど幅広く文化芸術の担い手を育成し、次世代に音楽文化を継承する。

事業名	場所・時期等
NEW！楽しみかた聴きどころ講座	響ホールほか 5月～1月 5講座
2025北九州国際音楽祭 特別プログラム	響ホールほか 8月～11月 5事業
その他8事業	響ホールほか 通年

(4) 連携事業

音楽の力を活かし、様々な団体等と交流・連携・協働しながら、地域の活性化や教育・福祉の充実など、彩のある心豊かな社会の実現と魅力あるまちづくりに貢献する。

事業名	場所・時期等
地域訪問コンサート	市内小中学校ほか 通年 14公演
年長者研修大学校との連携事業	響ホール 6月16日(月)、17日(火)
その他2事業	響ホールほか 通年

(5) 支援事業

地域文化の振興を図るため、市民の音楽活動を支援する取り組みを行う。

事業名	場所・時期等
中学校合唱講習会	響ホール 7月23日(水)、24日(木)
2025北九州国際音楽祭 協賛事業	市内で9月～12月に開催されるクラシック音楽等の公演を対象に公募
響ホールお迎えバス	貸館時に八幡駅までのお迎えバスを運行 通年

(6) 地域文化振興事業（市受託事業）

事業名	場所・時期等
第49回北九州少年少女合唱祭	戸畑市民会館 7月6日(日)
2025北九州国際音楽祭 中学生の鑑賞教室	響ホール 11月11日(火)、28日(金)
その他4事業	北九州芸術劇場大ホールほか 通年

### 3 芸術文化情報の収集及び提供事業

北九州芸術劇場&響ホール「情報誌Q」(年3回発行7・11・3月10日号/各90,000部)の刊行や、北九州市芸術文化情報サイト「かるぽー」(ポータルサイト)及び芸術文化情報センターの管理運営などにより、市内の芸術文化活動の周知や公演情報の提供を図る。

### 4 文化芸術活動活性化支援事業

#### (1) 文化芸術次世代育成事業 TRY ARTs

子どもの文化芸術環境のさらなる向上や、若者の文化芸術活動の活性化、まちの賑わいづくり等に繋がる事業を対象に、経費の一部を助成する。

#### (2) 総合相談窓口事業

市内で活動する、あるいは活動を検討している文化芸術関係者(個人・団体)のさまざまな声に寄り添い、一緒に考え、支援し、解決していくための無料の専門相談窓口の運営を行う。

#### 《芸術文化施設の管理》

市内にある芸術文化施設のうち、多目的に使用できる大ホール、演劇専用の中劇場、多機能に使用できる小劇場等を有する北九州芸術劇場、音響効果に優れた音楽専用の響ホール、また、音楽、演劇、舞踊をはじめとする市民の芸術文化活動を支援する場である大手町練習場について、北九州市の指定管理者として管理を実施する。指定管理の期間は、令和7年4月1日から令和10年3月31日まで(大手町練習場については令和7年4月1日から令和12年3月31日まで)。

#### 《市有施設の維持管理》

響ホールが入居する北九州市立国際村交流センターについて、建物や設備機器などの維持管理を響ホールの管理運営と一体で行い、市有施設の効率的な維持管理を行う。指定管理の期間は、令和7年4月1日から令和10年3月31日まで。

#### 《埋蔵文化財の発掘調査研究》

北九州市及び民間開発業者などからの委託を受け、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保存等を行い文化の振興に寄与する。

#### 1 埋蔵文化財の発掘調査及び整理

令和7年度は、令和7年度折尾土地区画整理事業(菅原神社遺跡)など8件の発掘調査を行うとともに、旦過地区土地区画整理事業(令和4・5年度分発掘事業)(魚町遺跡)など9件の整理事業を行う。

#### 2 報告書等の刊行

旦過地区土地区画整理事業(1・2区)など全7冊・7事業の埋蔵文化財調査報告書を刊行する。また、埋蔵文化財に関する調査研究として、年報及び研究紀要を刊行する。

#### 3 埋蔵文化財に関する普及活動

埋蔵文化財に関する市民の理解を深めるため、市民考古学講座やこども考古学講座、遺跡発掘報告会等を行う。

#### 4 埋蔵文化財センターの維持管理

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで、北九州市立埋蔵文化財センターの維持管理を行う。

##### 《地域文化の情報提供》

##### 1 北九州市芸術文化情報サイト「かるぽー」(ポータルサイト)の管理運営

市民が気軽に文化芸術に触れる機会のさらなる創出を図るため、閲覧しやすく使いやすさを備えたポータルサイトを活用。芸術文化イベント情報について、施設やジャンル・さまざまなシーンを想定した検索機能を搭載するなど、一元的に広く発信する。芸術文化に関するイベント情報発信はもちろん、SNSとの連動を図り、幅広い層に向けた情報発信を行い、「アートがそばにある暮らし」を実践している市民をはじめ多くの方々を応援するポータルサイトとして運営を行う。

##### 2 書籍の販売等

北九州市からの受託を含め、北九州市に関する各種の書籍を財団及び市内書店等で販売する。取扱い書籍は次のとおりである。

「北九州市史」(全10巻)、「火野葦平とゆかりの人びと」、「北九州市の野鳥たち」、  
「川が変えたまち」、「門司港レトロ物語」、「ひろば北九州バックナンバー」等

##### 《寄付制度》

多様な財源確保の一環として寄付制度を導入する。安定的な財団運営を目指すとともに、芸術文化の循環を財団が支えることで、持続的な地域の芸術文化振興を実現する。

V 令和7年度予算  
収支予算書(総括表)

自 令和7年4月1日  
至 令和8年3月31日 (単位:千円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	内部取引 等消去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1)経常収益					
基本財産運用益	1	0	0	0	1
特定資産運用益	0	0	1	0	1
受取入金	0	0	0	0	0
受取会費	1,287	0	0	0	1,287
メンバーズ会費収益	1,200	0	0	0	1,200
その他メンバーズ会費	87	0	0	0	87
事業収益	1,491,573	115,885	35,395	0	1,642,853
指定管理事業収益	1,119,859	110,580	35,395	0	1,265,834
市受託事業収益	268,527	0	0	0	268,527
文化振興事業収益	70,655	0	0	0	70,655
チケット収益	63,004	0	0	0	63,004
公演料収益	0	0	0	0	0
物販収益	0	0	0	0	0
受講料・参加料	3,057	0	0	0	3,057
その他事業収益	4,594	0	0	0	4,594
出版事業収益	0	150	0	0	150
購読収益	0	150	0	0	150
出版等事業収益	0	0	0	0	0
埋蔵文化財事業収益	32,532	0	0	0	32,532
発掘調査受託事業収益	32,497	0	0	0	32,497
受講料・参加料	35	0	0	0	35
手数料収益	0	5,155	0	0	5,155
チケット送付手数料	0	0	0	0	0
カード送付手数料	0	0	0	0	0
チケット販売手数料	0	1,000	0	0	1,000
自販機等受取手数料	0	4,000	0	0	4,000
その他手数料	0	155	0	0	155
商品販売収益	0	0	0	0	0
商品販売収益	0	0	0	0	0
その他商品販売収益	0	0	0	0	0
受取補助金等	164,965	0	7,515	0	172,480
受取国庫補助金	32,141	0	0	0	32,141
文化庁	32,141	0	0	0	32,141
受取地方公共団体補助金	126,185	0	7,515	0	133,700
市芸術文化振興	122,685	0	7,515	0	130,200
その他団体補助金	3,500	0	0	0	3,500
受取民間助成金	5,800	0	0	0	5,800
地域創造	5,800	0	0	0	5,800
芸術文化振興基金	0	0	0	0	0
その他助成金	0	0	0	0	0
受取補助金等振替額	839	0	0	0	839
受取負担金	3,110	0	0	0	3,110
受取寄付金	5,000	0	0	0	5,000
受取協賛金	5,000	3,000	2,000	0	10,000

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	内部取引 等消去	合 計
雑 収 益	0	3,000	100	0	3,100
そ の 他 雑 収 益	0	3,000	100	0	3,100
積 立 資 産 取 崩	58,349	8,804	4,202	0	71,355
経 常 収 益 計	1,729,285	130,689	49,213	0	1,909,187
(2)経 常 費 用					
事 業 費	1,729,285	130,689	0	0	1,859,974
期 首 棚 卸 残 高	0	0	0	0	0
仕 入 高	0	0	0	0	0
期 末 棚 卸 残 高	0	0	0	0	0
役 員 報 酬	6,451	0	0	0	6,451
給 料 手 当	287,691	6,129	0	0	293,820
臨 時 雇 賃 金	108,430	0	0	0	108,430
退 職 給 付 費 用	3,127	0	0	0	3,127
賞 与 引 当 金 繰 入	26,236	544	0	0	26,780
福 利 厚 生 費	82,120	1,132	0	0	83,252
会 議 費	19	0	0	0	19
旅 費 交 通 費	10,251	93	0	0	10,344
招 聘 旅 費 交 通 費	42,345	0	0	0	42,345
通 信 運 搬 費	12,468	272	0	0	12,740
減 価 償 却 費	1,191	0	0	0	1,191
消 耗 什 器 備 品 費	1,933	290	0	0	2,223
消 耗 品 費	25,265	3,474	0	0	28,739
修 繕 費	7,698	9,200	0	0	16,898
印 刷 製 本 費	21,016	0	0	0	21,016
燃 料 費	1,229	0	0	0	1,229
光 熱 水 料 費	6,274	35,416	0	0	41,690
賃 借 料	54,320	1,341	0	0	55,661
著 作 権 使 用 料	694	0	0	0	694
保 険 料	3,465	200	0	0	3,665
諸 謝 金	23,018	0	0	0	23,018
租 税 公 課	51,615	3,945	0	0	55,560
支 払 負 担 金	476,378	811	0	0	477,189
支 払 助 成 金	4,500	0	0	0	4,500
委 託 託 費	439,422	67,532	0	0	506,954
工 事 請 負 費	5,581	0	0	0	5,581
支 払 手 数 料	7,559	110	0	0	7,669
広 告 宣 伝 費	16,032	0	0	0	16,032
諸 会 費	490	0	0	0	490
ケ ー タ リ ン グ 費	1,745	0	0	0	1,745
雑 予 備 費	722	200	0	0	922
管 理 費	0	0	49,213	0	49,213
役 員 報 酬	0	0	661	0	661
給 料 手 当	0	0	25,212	0	25,212
臨 時 雇 賃 金	0	0	0	0	0
退 職 給 付 費 用	0	0	0	0	0
賞 与 引 当 金 繰 入	0	0	2,333	0	2,333
福 利 厚 生 費	0	0	5,366	0	5,366
会 議 費	0	0	25	0	25
旅 費 交 通 費	0	0	502	0	502
招 聘 旅 費 交 通 費	0	0	60	0	60

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	内部取引 等消去	合 計
通 信 運 搬 費	0	0	540	0	540
減 価 償 却 費	0	0	951,000	0	951,000
消 耗 什 器 備 品 費	0	0	170	0	170
消 耗 品 費	0	0	857	0	857
修 繕 費	0	0	30	0	30
印 刷 製 本 費	0	0	715	0	715
燃 料 費	0	0	37	0	37
光 熱 水 料 費	0	0	0	0	0
賃 借 料 費	0	0	4,233	0	4,233
著 作 権 使 用 料	0	0	0	0	0
保 険 料 金	0	0	100	0	100
諸 謝 金	0	0	1,446	0	1,446
租 税 公 課	0	0	3,173	0	3,173
支 払 負 担 金	0	0	225	0	225
支 払 助 成 金	0	0	0	0	0
委 託 費	0	0	1,992	0	1,992
工 事 請 負 費	0	0	0	0	0
支 払 手 数 料	0	0	150	0	150
広 告 宣 伝 費	0	0	0	0	0
諸 会 費	0	0	175	0	175
ケ ー タ リ ン グ 費	0	0	0	0	0
雑 費	0	0	260	0	260
予 備 費	0	0	0	0	0
経 常 費 用 計	1,729,285	130,689	49,213	0	1,909,187
当 期 経 常 増 減 額	0	0	0	0	0
2 経常外増減の部					
(1)経 常 外 収 益	0	0	0	0	0
過 年 度 損 益 修 正 益	0	0	0	0	0
(2)経 常 外 費 用	0	0	0	0	0
当 期 経 常 外 増 減 額	0	0	0	0	0
他 会 計 振 替 額	0	0	0	0	0
税 引 前 当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	0	0	0	0	0
法 人 税 等	0	1,000	0	0	1,000
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	0	▲1,000	0	0	▲1,000
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	173,629	42,993	15,673	0	232,295
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	173,629	41,993	15,673	0	231,295
II 指定正味財産増減の部					
受 取 補 助 金 等					
受 取 地 方 公 共 団 体 補 助 金	0	0	0	0	0
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	839	0	0	0	839
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額	▲839	0	0	0	▲839
指 定 正 味 財 産 期 首 残 高	2,444	0	0	0	2,444
指 定 正 味 財 産 期 末 残 高	1,605	0	0	0	1,605
III 正味財産期末残高	175,234	41,993	15,673	0	232,900

## VI 役員名簿等

### 1 役員名簿

令和7年7月1日現在

役職名	氏名	備考
理事長	久保山雅彦	(公財)北九州市芸術文化振興財団理事長
理事	大野弘	北九州文化連盟会長
//	郷田郁子	北九州市教育委員会委員 株式会社V I コンサルティング代表取締役
//	森茂樹	NHK 北九州放送局長
//	古浦修子	九州女子大学人間科学部心理・文化学科教授
//	篠崎史紀	ヴァイオリニスト
//	辻田淳一郎	九州大学大学院人文科学研究院教授
//	羽田野隆士	北九州商工会議所専務理事
//	龍亜希	北九州芸術劇場プロデューサー
監事	吉水請子	極東ファディ株式会社取締役
//	中村彰雄	北九州市会計室長

2 市との特命随意契約の状況(令和6年度実績)

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち政策連携団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託 金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
令和6年度埋蔵文化財発掘管理等業務	21,082	文化庁の通知及び「九州地区埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な市内業者および準市内業者で、本市登録業者は公益財団法人北九州市芸術文化振興財団のみであるため。	電気設備保守点検業務(北九州市立埋蔵文化財センター)	291	奈良崎電気管理事務所	随意契約 (見積合わせ)	製造メーカー以外の業者では、交換部品の安定供給や迅速な故障解析等の適切な保守点検が困難であるため。
			消防設備保守点検業務(北九州市立埋蔵文化財センター)	344	㈱北九州消防設備保守センター	随意契約 (見積合わせ)	
			エレベーター保守点検業務(北九州市立埋蔵文化財センター)	551	東芝エレベータ㈱九州支社	随意契約 (特命)	
			機械設備保守点検業務(北九州市立埋蔵文化財センター)	175	三和産業㈱	随意契約 (見積合わせ)	
令和6年度埋蔵文化財発掘調査等業務 (令和6年度折尾土地区画整理事業(30街区)) (発掘)	29,656	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
令和6年度埋蔵文化財発掘調査等業務 (令和6年度中貫弥生が丘1号線道路改築事業) (発掘)	20,023	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
令和6年度埋蔵文化財発掘調査等業務 (令和6年度7号線(富士見工区)街路事業) (発掘)	24,065	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち政策連携団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
令和6年度埋蔵文化財発掘調査等業務 (令和6年度門司港地域複合公共施設建設事業)(発掘)	27,333	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
令和6年度埋蔵文化財発掘調査等業務 (令和6年度折尾土地区画整理事業(堀川橋、17街区))(発掘)	34,630	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
令和6年度埋蔵文化財発掘調査等業務 (令和6年度旦過地区土地区画整理事業)(発掘)	30,100	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
埋蔵文化財発掘調査等業務 (旦過地区土地区画整理事業(令和4・5年度発掘調査分))(整理)	15,849	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち政策連携団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
令和6年度 「中学生音楽鑑賞教室」業務	7,300	当業務の趣旨は、思春期の感受性の強い中学生に、芸術性の高い音楽等を鑑賞させることによって、芸術を身近に感じさせるとともに、豊かな情操の育成を図ることである。令和6年度は、ヴァイオリンの神尾真由子とピアノの上原彩子のチャイコフスキー国際コンクール優勝者同士による鑑賞教室と重要無形文化財らを招き、能と日本舞踊を対比しながらその魅力を探る鑑賞教室を実施し、質の高い芸術に触れる機会とした。国内外で活躍するトップレベルの芸術家を招致し、かつ中学生のレベルに応じた教育プログラムとしての演奏会を企画・運営できる業者は、市内において上記財団のみである。また、上記財団が実施する北九州国際音楽祭と本事業を一体的に行うことで、会場設営や招致等にかかる経費を削減できるほか、事務局の実績を活かした円滑な業務の実施が期待できる。以上の理由により、特命するもの。	再委託なし				
合計	210,038		合計	1,361			